

http://www

龍昌寺報

令和3年7月1日
第4号

令和3年度 龍昌寺護持会総会開催

7月3日(土)午後2時より龍昌寺本堂において、令和3年度龍昌寺護持会総会が開催された。コロナ禍の中、出席各役員は細心の注意を払いながら、令和2年度事業及び決算報告、令和3年度事業計画(案)及び予算(案)を審議し決定した。更に護持会会則により、理事、評議員、監査役の改選が行われました。檀信徒各位にご報告を申し上げます。

令和3年度の護持会費納入につきましては、添付の「郵便振替用紙」をご利用下さいますようお願い申し上げます。尚、郵便振替払込領収書をもって護持会費の領収書に替えさせていただきます。

[宗教法人曹洞宗龍昌寺]

龍昌寺護持会

郵便番号028-1333

岩手県下閉伊郡山田町後楽町4-5

電話0193-82-3089

FAX0193-82-4099

(HP) <http://www.ryushotemple.sakura.ne.jp>

[社会福祉法人三心会]

電話 0193-82-3137

◎山田町第1保育所ブログ

daiichi3137.blog.fc2.com

◎織笠保育園ブログ

or_i3219.blog.fc2.com

◎豊間根保育園

wncpn538.blog.fc.com



龍昌寺護持会 役員名簿 (令和3年)

役職	氏名	地区名	
理事	武藤 清吉	山田	会長
理事	武藤 淳一	山田 (関谷)	
理事	湊 照雄	大沢	副会長
理事	木村 幸喜	織笠・船越	
理事	佐藤 充	山田 (関口)	
理事	齋藤 照高	八幡町	
理事	飯岡 俊明	長崎・飯岡	
理事	佐々木 覚	長崎	副会長
理事	佐藤 悦男	後楽	
理事	佐々木 實行	飯岡	
理事	横田 隆男	川向	
理事	関 清貴	県外	
理事	佐々木 令二	町内	
理事	藤井 清郎	内陸市町村	
理事	福士 政人	沿岸市町村	

会計	本宮 千秋	
事務局	横田 隆男	事務局長
事務局	関 清貴	事務局次長
事務局	藤井 清郎	
事務局	佐々木 令二	
事務局	福士 政人	

会計 監査役	横田 隆志	浜村 玲子
-----------	-------	-------

墓地管 理委員	委員 長	佐々木 覚	理事 副会長
	委員	佐々木 實行	理事
	委員	佐々木 令二	事務局兼務
	委員	藤井 清郎	事務局兼務
	委員	福士 政人	事務局兼務

役職	氏名	地区名	
評議員	三田地 諭	境田南	
評議員	織笠長太郎	長崎	佐々木 一彦
評議員	鈴木 善一	飯岡2	木村 一幸
評議員	後藤 嘉男	長崎	上林 實
評議員	関 良平	飯岡	福士 正一
評議員	阿部 輝實	飯岡	佐々木 盛一
評議員	内館 秋雄	長崎	
評議員	瀬川 孝司	北浜南	武藤 恵司
評議員	横田 喜一郎	織笠	
評議員	阿部 健哉	八幡町	阿部 達也
評議員	白土 和俊	豊間根	斉藤 貴夫
評議員	甲斐谷 里美	山田	
評議員	湊 紀之	山田	上野 郁宏
評議員	堀合 一彰	関谷	
評議員			
評議員	佐藤 啓一	関口	佐々木 毅彦

寺有林 管理委員	委員 長	武藤 淳一	理事 (副会長)
	副 委員 長	佐藤 充	理事
	委員	佐々木 正義	
	委員	武藤 瑞雄	
	委員	齋藤 照高	理事
	委員	佐藤 正	
	委員	横田 喜一郎	評議員

防災 担当	委員 長	内館 秋雄	評議員
	委員	湊 紀之	評議員
	委員	佐藤 悦男	理事
	委員	関 清貴	事務局兼務

令和 2 年度龍昌寺事業報告書

令和 2 年 4 月 1 日より令和 3 年 3 月 31 日

	行 持・事 業	月 日	備 考
5月	花 祭 り 5月8日午前10時より	5月8日 10時	保育園児
6月	護持会事務局会議 会計監査会 護持会理事会 山林管理委員会 墓地管理委員会	6月28日 6月25日	書 面 評 決 事務局対応 事務局対応
7月	護持会評議員会（総会） 歴代役員物故者追悼会 墓域清掃奉仕	7月中旬	書 面 評 決 延 期 飯岡浦漁船団 和井内工務店
8月	七日盆供養 盂 蘭 盆 会 供 養 二十日盆供養 万国戦死病歿者諸英霊供養		盆中諸供養
9月	秋 彼 岸 会 供 養 防災点検（防災担当・事務局）		受水槽、消火栓他
12月	成道会 除夜の鐘～境田虎舞奉納	12月8日 12月31日	保育園児
1月	修正会（大般若祈祷会）	1月1～3日	
2月 3月	涅槃会 龍神様春祈祷会 春彼岸会	2月14日 ～15日 3月20日	保育園児 飯岡浦漁船団

(備 考)

- 1, 毎月 11 日は東日本大震災祥月命日供養を午後 2 時より行った。
- 2, 坐禅会・毎月第 3 土曜日午後 3 時より行った。
梅花講・毎月昼の部と夜の部に分かれて開催した。
- 3, 社会貢献事業「社会福祉法人三心会」（山田町第 1 保育所、豊間根保育園、織笠保育園）の経営
- 4, 龍昌寺 HP アドレス御利用ください。

<http://ryushotemple.sakura.ne.jp>

◎その他必要に応じて、護持会事務局が対応しました。

以 上

(お願い)

- ◎御墓参りの際、線香・ローソク等火気は必ず消してからお帰り下さい。
お墓掃除で出たゴミは、各人お持ち帰り処分願います。
- ◎コロナウイルス感染防止のため、月例及び年間行持へのご参加は、当分の間お控え下さい。宜しくご協力のほど願います。

暑中お見舞い申しあげます



令和2年度

龍 昌 寺

護 持 会 会 計

収 支 決 算 書

自 令和2年 4月 1日
至 令和3年 3月31日

(収 入 の 部)

▲印は減額

単位＝円

科 目	令和2年度予算額	令和2年度決算額	増 減	摘 要
会 費 収 入	4,000,000	5,573,000	1,573,000	会費(前受金含)
雑 収 入	100,000	101,382	1,382	宗費還付金、銀行利息等
寄 付 金	30,000	410,000	380,000	5名
管 理 収 入	0	0	0	
前年度繰越金	12,507,264	12,507,264	0	
合 計	16,637,264	18,591,646	1,954,382	

檀信徒各位

護持会会長

武藤清吉

(支出の部)

▲印は減額 単位:円

科目	令和2年度予算額	令和2年度決算額	増減	摘要
総務費	300,000	625,691	325,691	
会議費	50,000	0		
事務費	150,000	605,691		印刷費、郵送料他
慶弔費	100,000	20,000		
宗派課金	2,000,000	1,377,089	▲622,911	宗務庁、宗務所納金
事業費	4,198,000	1,983,300	▲2,214,700	
修理費	2,000,000	0		位牌場地震対策、白蟻工事他
教化費	550,000	1,983,300		法話集・HP更新料
法要費	30,000	0		両祖忌他
管理費	0	0		
研修費	0	0	0	
助成金	1,518,000	0		
寄付金	0	0	0	
広報費	100,000	0	▲100,000	
雑費	1,000,000	0	▲1,000,000	
予備費	9,139,264	0	▲9,139,264	
次期繰越金		14,605,566	14,605,566	現金 6,326 普通預金 14,599,240
合計	16,637,264	18,591,646	1,954,382	

令和3年度龍昌寺事業計画

事業計画

寛永 10 年(1633)瑞雲寺七世一機文朔大和尚によって、現在の地に「虎洞山龍昌寺」が開山建立された。地域住民の祖先崇拜の信心の信施と財施により、幾多の困難を乗り越えて、この地の仏教信仰、仏教文化、地域伝来の習俗等を融合し現在に至っている。

時代の変遷と共に信仰のあり方も変化し、人とひととの繋がりも変化した。仏教で説くところの「縁」の教えもそこはかと無く影が薄くなってきた。東日本大震災以来、全てが「多様化」の方向に舵を切ったように感じられる。目先にとらわれ、脚下照顧がおろそかになってきた。

三年後には開山390年を迎えます。祖先から代々の人びとは今日まで、政治・経済・文化・宗教全てに於いて幾多の荒波に遭遇してきた。もちろん飢餓や疫病・戦争もありました。そのような時代を乗り越えて今日が存在しております。

特に、明治四十三年五月の「三陸大海嘯」に遭遇した地域住民の復興のご苦労が偲ばれます。當寺においても、十五世騰雲龍山大和尚の時代、明治四十一年(1908)三月二十七日午前十一時出火、山門を残し、本堂、庫裡他建造物全焼した。その後、龍山大和尚は寺院再建を発願し、托鉢をしながら地域檀信徒、総代役員の信施と財施を受け、大正五年には本堂、庫裡を復興させた。その発願心には遠く及ばないが、今年度より三カ年に渉り寺内外の整備を発願致したく計画をここに申し上げます。

令和3年度事業計画(案)

- 1, 本堂内古壁修繕工事
- 2, 本堂下屋土台取替工事
- 3, 東日本大震災寺院避難所記録誌発刊
編纂を開始(三カ年計画)

令和4年度事業計画(案)

- 1, 内外トイレの水洗化工事及び付帯工事
- 2, 仏教講演会 第1回 ~過疎化とお寺~
第2回 ~菩提寺と檀信徒~

令和5年度事業計画(案)

- 1, 開山390年報恩法要
- 2, 檀信徒先祖代々供養
- 3, 東日本大震災犠牲者十三回忌供養

恒例行持

① 1, コロナウイルス感染症拡大防止のため、

当分の間ご参加をお控え下さい。

2, 月例、年間行持は、住職が休み無く、

普段と変わりなくお努め致します。

(月 間)

1, 東日本大震災物故者祥月命日供養会・毎月 11 日14時より

2, 永代供養墓及び永代供養者月経・毎月 1 日 10 時より

3, 坐禅会・毎月第3土曜日15時より16時まで

4, 梅花講・毎月昼の部と夜の部に分かれて行っております。

入講希望者及び見学ご希望の方はご連絡下さい。

5, 般若心経(自死)の会毎月第一土曜日15時～16時まで

(年 間)

1, 1月1日より3ヶ日修正会祈祷・午前10時より

2, 涅槃会法要及び八大龍王尊・両大龍王尊並び秋葉三尺坊

大権現等各春祈祷 2月14日～15日17時より

3, 春彼岸会法要・3月彼岸中日10時より

4, 花祭り(灌仏会)・5月8日10時より

5, 孟蘭盆会法要・8月13日より16日

(13日13時より、14日より16日は10時～)

七日盆供養・万国自然災害犠牲者供養 8月7日10時より

二十日盆供養・万国戦死病没者英霊供養 8月20日10時より

6, 秋彼岸会法要・9月彼岸中日10時より**7, 両祖忌法要・大本山永平寺開山道元禪師並びに大本山総持寺**

開山瑩山禪師の両祖様

當寺開山一機文朔大和様の供養・9月28日13時より

8, 成道会法要・12月7日より8日(7日17時より供養、法話と

「小豆 がゆ」の点心／8日10時より正當供養)

9, 三鷹会:坐禅と仏教に親しむ会・春期及び秋期開催**10, 除夜の鐘～行く年来る年～12月31日22時より虎舞奉納**

23時より除夜の鐘始まる

(社会貢献事業)

「社会福祉法人三心会」の運営と経営

1, 山田町第一保育所 2, 織笠保育園 3, 豊間根保育園

以 上

令和3年度

龍 昌 寺

護 持 会 会 計

収 支 予 算 書

自 令和 3年 4月 1日
至 令和 4年 3月 31日

(収 入 の 部)

▲印は減額

単位＝円

科 目	A 令和2年度予算額	B 令和3年度予算額	B-A 増 減	摘 要
会 費 収 入	4,000,000	5,000,000	1,000,000	護持会年会費
雑 収 入	100,000	100,000	0	宗費還付金、銀行利息等
寄 付 金	30,000	300,000	270,000	
管 理 収 入	0	0	0	
繰 入 金	0	2,000,000	2,000,000	開山忌記念事業(一般会計より)
前年度繰越金	12,507,264	14,605,566	2,098,302	
合 計	16,637,264	22,005,566	5,368,302	

檀信徒各位

護持会会長 武藤清吉

(支出の部)

▲印は減額

単位＝円

	A	B	B-A	
科 目	令和2年度予算額	令和3年度予算額	増 減	摘 要
総 務 費	300,000	430,000	130,000	
会 議 費	50,000	30,000	▲20,000	茶菓代等
事 務 費	150,000	300,000	150,000	印刷、文具 郵送料
慶 弔 費	100,000	100,000	0	寺院 檀信徒慶弔時献花等
宗 派 課 金	2,000,000	2,000,000	0	宗務庁、宗務所納金
事 業 費	4,198,000	3,920,000	▲278,000	
修 理 費	2,000,000	2,900,000	900,000	本堂内古壁修繕工事 本堂下屋土台取替工事
教 化 費	550,000	520,000	▲30,000	ホームページ/寺報他
法 要 費	30,000	100,000	70,000	
管 理 費	0	300,000	300,000	コピー機・通信機器・保険料
研 修 費	0	0	0	
助 成 金	1,518,000	0	▲1,518,000	
寄 付 金	0	0	0	
広 報 費	100,000	100,000	0	広告他
			0	
雑 費	1,000,000	0	▲1,000,000	
予 備 費	9,139,264	10,655,566	1,516,302	
開山忌積立金		5,000,000	5,000,000	開山忌記念事業
合 計	16,637,264	22,005,566	5,368,302	

無縁仏のご供養

今年もお盆がまいりました。私たち日本の祖先が残して下さったゆかしい行事を、どうぞ心をこめておつとめください。

さて私たちは、つながりの深い菩提寺へお参りしたり、わが家のお墓へお参りして、ご先祖や身近に亡くなった方のご供養をさせていただくわけですが、ときおり“無縁”といわれる、もうどなたもご供養する方のおられないお墓のあることに気づきます。

長い間、雨風にさらされ、こけむして茂る草花のなかで、眠るように小さな石のお墓が身を寄せ合っていることもあります。

こんなお墓を昔から“無縁仏”と呼んでいます。もし無縁仏らしいお墓をごらんになったら、ぜひご供養なさってあげてください。雑草を払い、お花、お水、お線香を差し上げてください。

そこに眠られる方々は、むろんどんな方々か知るよしもありませんが、仏さまになられたことには違いありません。どうぞあなたのご先祖さまと同じように、心をこめて無縁となられた仏さまのご供養をなさっていただきたいと存じます。どれほどか、お喜びになることでしょう。

無縁とは申しますが、たまたま短い間の親族がはつきりしないという程度であって、ほんとうは私たちと結ばれている有縁の方々なのですね。私たちが、一人一人自分の歴史をさかのぼってまいりますと、そこはもうだれも彼も親族になってしまいます。ですから“無縁”などというものはなく、ご先祖ならばどなたであれ、私にとって有縁の方なのです。

さて、生きている私たちも「あの人は縁切りだ」とか「縁がなかったからあきらめようよ」などといいますが、それは一時の現象であって、仏さまの眼から見れば、みんなだれも彼も深い縁でつながっているのです。

ご縁を大切にしてお盆にしてください。



ご希望の方はお申し込みください

岩手県下閉伊郡山田町後楽町 4-5

電話 0193-82-3089

<p>1 貧困をなくそう</p> 	<p>2 飢餓をゼロに</p> 	<p>3 すべての人に健康と福祉を</p> 
<p>4 質の高い教育をみんなに</p> 	<p>5 ジェンダー平等を実現しよう</p> 	<p>6 安全な水とトイレを世界中に</p> 
<p>7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに</p> 	<p>8 働きがいも経済成長も</p> 	<p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p> 
<p>10 人や国の不平等をなくそう</p> 	<p>11 住み続けられるまちづくりを</p> 	<p>12 つくる責任 つかう責任</p> 
<p>13 気候変動に具体的な対策を</p> 	<p>14 海の豊かさを守ろう</p> 	<p>15 陸の豊かさを守ろう</p> 
<p>16 平和と公正をすべての人に</p> 	<p>17 パートナーシップで目標を達成しよう</p> 	

虎洞山

龍昌寺